実施日 令和1年9月4日 (17:45~18:05)

メンバー

松田、田渕、山下、工藤、佐藤、吉川、堂佛、山岸、森本

1. 初期支援(はじめのかかわり)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
前回の課題について取り組めましたか?	6人	7人	0 人	0 人	13 人

前回の改善計画

利用開始直後の利用者は情報が少なく、わからない事も多いので、内服薬や身体状況など(食事、排泄、入浴)ケア記録に記入し、個々で確認するだけでなく、お互いに口頭での申し送りも行い情報を得る

前回の改善計画に対する取組み結果

ケア記録に細かく身体状況や楽しそうに行なっていたことなど書かれている。口頭でも申し送られている。

◆今回の自己評価の状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
1)	本人の情報やニーズについて、利用開始前 にミーティング等を通じて共有しています か?	2	10	1	0	13
2	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、 まず必要としている支援ができています か?	4	9	0	0	13
3	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	9	4	0	0	13
4	本人を支えるために、家族・介護者の不安を 受け止め、関係づくりのための配慮をして いますか?	5	8	0	0	13

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・利用開始前にフェースシートやケアプラン、アセスメント、他事業所からの情報できちんと確認している。職員会議の中で情報共有している。
- ・利用時の様子が記録されているので、確認し支援できている
- ・利用開始当初は不安がないよう職員が側について関わるよう心掛けている
- ・送迎時にご家族との信頼関係を築けるよう様子を伝えている

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・口頭での申し送りだけでケア記録に残っていないことがあり全職員に伝わらない。事前情報と実際の様子 が異なった時にケア記録に記録するのを忘れる、きちんと読まずに関わることがある
- ・連絡帳への記載が何をしたかだけで、ご家族が読んで様子がわかり安心できるような連絡帳の記録がされていない
- ・関係作りの配慮はしているが、不安を受け止めるまではできていない

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

利用開始直後の 1 か月程度は実行表に本人の言葉や表情などを詳しく記録し通いでの様子をご家族にもわかるようにする

実施日 令和1年9月4日 (18:06~18:20)

2. 「~したい」の実現(自己実現の尊重)

が「一松田、田渕、山下、工藤、佐藤、吉川、堂佛、山岸、森本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
前回の課題について取り組めましたか?	2 人	10 人	0人	1人	13 人

前回の改善計画

自分で要望を訴えられない人について、関りや家族からの情報で、その人となりを理解する。まずは、利用者 1 人を決め、職員全員で実施する。

前回の改善計画に対する取組み結果

利用者1人に、ひもときシートを実施し本人の言動を本人視点で考え、どのようにケア提供することが好ま しいのか職員会議の中で共有、事例検討できた

◆今回の自己評価の状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
1	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	9	2	2	13
2	本人の当面の目標「~したい」がわかっていますか?	1	9	2	1	13
3	本人の当面の目標「~したい」を目指した 日々のかかわりができていますか?	0	9	3	1	13
4	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか?	2	10	0	1	13

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ひもときシートからBPSDの背景や人となりを理解できた。カンファレンスや職員会議の中で情報共有やケア内容の検討ができている
- ・通いの中での会話で日常の様子や心模様を理解するように心がけている。
- ・家族からの情報を聞くことで自分から要望を訴えられない人のことを理解できている。
- ・言葉だけではなく、表情やしぐさで感じ取り、対応している。
- ・自分で意思表示できない方の支援はしぐさや表情でくみ取ることができている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・『何もしたくない』と声掛けしても拒否がある方に継続的な関りが持てていない
- ・ケアプランを読んでいない。介護計画の目標に沿った記録がされていない。
- ・家族と本人の気持ちのずれや本音が言えない状況がある。
- ・家族からの情報を得られない方もいる

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

小規模計画書が変更になったことを周知し変更部分がわかるようにマーカーで印をつけ、実践できているか記録に残す。

実施日

令和1年9月4日(18:36~18:50)

3. 日常生活の支援

メンバー

松田、田渕、山下、工藤、佐藤、吉川、堂佛、 山岸、森本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
前回の課題について取り組めましたか?	6 人	7人	0人	0 人	13 人

前回の改善計画

字を書く機会が減り、自分の名前も書くことが難しくなるので、通いの中で自分の名前を書く機会を作る

前回の改善計画に対する取組み結果

通いで名前を書く機会を継続している。徐々に書けなくなってきた方もいるが認知症状の変化の指標とも なり意義があった

◆今回の自己評価の状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
1	本人の自宅での生活環境を理解するために 「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できて いますか?	0	4	8	1	13
2	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ 等の基礎的な介護ができていますか?	8	5	0	0	13
3	ミーティングにおいて、本人の声にならな い声をチームで言語化できていますか?	1	11	1	0	13
4	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6	7	0	0	13
(5)	共有された本人の気持ちや体調の変化に即 時的に支援できていますか?	4	8	1	0	13

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ケア記録やカンファレンス、職員会議の中で共有しながら、本人のできることが継続できるようにしてい
- ・体調変化や行動の変化など気づいたことは報告し、記録に残す、口頭で共有している
- ・通い、訪問、泊りで必要な支援がすぐに開始されている
- ・個々の状態に合わせた食事形態での提供や塩分制限、カリウム制限など実地している。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・以前の暮らし方の情報が少ない
- ・自宅では自分で行わなければならないことも手伝ってしまうことがある
- ・職員の立場で状況を考え、それが本人にとってどうなのかまで考えられない。
- ・こちらが必要と思って支援の声掛けをしても拒否が強いとサービス提供できない
- ・以前の暮らし方を聞き取っても、今の状態とは全く変わってしまい何が良いのかわからなくなる
- ・新規利用者が多くなると以前の生活をじっくり理解する時間もなく日々のケアに追われてしまう

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

認知症の進行や身体機能の低下でできることが減ってきても、個々の状況に合わせて自分でできることを 続けられるよう支援する

4. 地域での暮らしの支援

実施日 令和1年9月4日 (18:51~19:25)

が 松田、田渕、山下、工藤、佐藤、吉川、堂佛、山岸、森本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
前回の課題について取り組めましたか?	0人	8人	2 人	2 人	13 人

前回の改善計画

サービス付き高齢者向け住宅ぽろか周辺の地域資源について把握していく

前回の改善計画に対する取組み結果

かりぷ学会でのテーマでもあり職員会議の中で、みんなで学習した。施設や事業所の増加や小学校の統廃合など地域の変化もあるが把握できてきた

◆今回の自己評価の状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
1	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係 等を理解していますか?	0	11	2	0	13
2	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れ ないように支援していますか?	1	8	3	1	13
3	事業所が直接接していない時間に、本人が どのように過ごしているか把握しています か?	0	5	8	0	13
4	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域 の資源等を把握していますか?	1	7	2	3	13

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・近隣にできた新しい事業所の把握や連携している。
- ・生活保護、成年後見人、日常生活自立支援制度、病院、薬局、訪問看護、福祉用具、法人リハビリ部、設しているサービス付き高齢者向け住宅ぽろかの園芸ボランティア、移動売店、理美容などとの連携ができている
- ・サービス付き高齢向け住宅ぽろかに入居している方の生活スタイルは把握している
- ・運営推進会議の中で町内会の課題を共有している
- ・送迎の時に家族から自宅での様子やこれまでの生活スタイルなどの情報を聞いている

できていない点

200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・介護量が増えると事業所の通い・泊りが多くなり家族や地域との関わりが減ってしまう
- ・併設しているサービス付き高齢者向け住宅ぽろかでの生活状況は理解しているが、これまでの生活まで理解していない
- ・民生委員との関わりはない
- ・利用者全員の暮らしに必要な地域資源を把握していない
- ・地域との関係性についてはほとんどわからない

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

家族の支援ができるよう、家での様子を送迎時や訪問、利用者・家族との会話の中から把握し、記録する

5. 多機能性ある柔軟な支援

実施日 令和1年9月4日 (19:06~19:25)

がっ 松田、田渕、山下、工藤、佐藤、吉川、堂佛、山岸、森本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
前回の課題について取り組めましたか?	1人	10 人	2 人	0人	13 人

前回の改善計画

本人の好むことを記録し、通いでの過ごし方に反映させた結果も記録に残してく

前回の改善計画に対する取組み結果

好むものは提供できている。その日の状態でできる、できないの判断をしている。いつもと違うことを取り組めたときは情報共有できている。本人に好むことや、それをしてどうだったかの記録が少しづつ増えている。中には、本人の出来ることがわからない利用者もいる。

◆今回の自己評価の状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
1	自分たち事業所だけで支えようとせず、地 域の資源を使って支援していますか?	1	9	1	1	12
2	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥 当適切に提供されていますか?	4	9	0	0	13
3	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に 気づき、ミーティング等で共有することが できていますか?	4	8	1	0	13
4	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5	8	0	0	13

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・併設しているサービス付き高齢者向け住宅ぽろかでの園芸ボランティアなど地域資源を利用者が楽しみ にしている
- ・生活保護、成年後見人、日常生活自立支援制度、病院、薬局、訪問看護、福祉用具、法人リハビリ部、併設しているサービス付き高齢者向け住宅ぽろかの園芸ボランティア、移動売店、訪問理美容などを使って支援している
- ・臨時の通い、泊り、訪問を組み合わせて利用し在宅生活を支えている
- ・定期的なカンファレンスや職員会議を行い利用者の変化に合わせてサービス提供、情報共有できている
- ・体調だけでなく精神面での変化も記録し共有している

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・徐々にできないことが増え、家族から利用時間の延長や通い・訪問・泊りの増回希望があり、妥当、適切のラインがわからない
- ・地域資源はほとんど活用されていない
- ・日々の変化は悪いことのみ記入してしまう
- ・いつも出来ていないことができたなど良い変化の記録を残していない

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

本人の好むことを記録し、通いでの過ごし方に反映させた結果も記録に残してく

6. 連携・協働

実施日 令和1年9月4日 (19:26~19:30)

オンバー

松田、田渕、山下、工藤、佐藤、吉川、堂佛、 山岸、森本、黒田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
0	前回の課題について取り組めましたか?	2 人	11 人	0人	0人	13 人

前回の改善計画

地域から認知され相談場所となれるように、まずは地域の方に来てもらうきっかけとしてぽろかカフェを 広げていく

前回の改善計画に対する取組み結果

ぽろかカフェを通じて地域の方との交流ができている。

◆今回の自己評価の状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
1	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	3	5	0	4	12
2	自治体や地域包括支援センターとの会議に 参加していますか?	3	4	1	5	13
3	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦 人会、消防団等)の活動やイベントに参加し ていますか?	2	8	2	1	13
4	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民 が事業所を訪れますか?	3	8	2	0	13

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・地域包括の学習会への参加
- ・新札幌幼稚園の訪問や第4町内会の夏祭り参加、避難訓練への消防団の立ち合い、消防団のAED学習会講師、ケアセンターかりぷ上野幌の夏祭りの開催をした
- ・2月に上野幌西小学校6年生が職場体験に2名来た
- ・のほろの丘小学校から運動会の案内が届いたが参加できなかった
- ・担当者会議の中で訪問看護や福祉用具、居宅療養管理指導の病院、薬局などとの会議ができている。
- ・運営推進会議に地域包括支援センターが参加している
- ・法人のラジオに出演した
- ・今年度より職員がぽろかカフェの企画を担当している

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・4月から上野幌西小学校が統合され、児童会館もなくなり以前より接点が少なくなった
- ・サービス機関との会議への参加が管理者やケアマネに限定されているが、行っているのは知っている。

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

ぽろかカフェの企画に継続して関わっていく

実施日

令和1年9月4日 (19:31~19:40)

7. 運営

メンハ・ー

松田、田渕、山下、工藤、佐藤、吉川、堂佛、 山岸、森本、黒田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
前回の課題について取り組めましたか?	1人	9 人	3 人	0人	13 人

前回の改善計画

事業所の質向上、業務改善などの意見、提案ができる

前回の改善計画に対する取組み結果

職員会議の中で意見を出し、話し合いがもたれている。職員会議以外でも気づいたことは意見を伝えている。

◆今回の自己評価の状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
1	事業所のあり方について、職員として意見 を言うことができていますか?	1	9	2	1	13
2	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	9	0	0	13
3	地域の方からの意見や苦情を運営に反映し ていますか?	2	6	3	0	11
4	地域に必要とされる拠点であるために、積 極的に地域と協働した取組みを行っていま すか?	0	7	5	0	12

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・運営推進会議の中で地域の方も併設しているサービス付き高齢者向け住宅ぽろかの移動売店を利用できることやぽろかカフェ、ひまわりサークルの様子を伝えている。
- ・運営推進会議には参加していないが、会議報告書で内容を把握している
- ・家族からの苦情については、ミーティングですぐに反映している。職員会議で共有している
- ・子ども110番の家、防犯パトロール活動をしている

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・地域の方と直接話す機会がない
- ・地域からの意見や苦情があるかわからない
- ・まだ、地域と共同した取り組みができているとは言えない

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

運営推進会議や地域との関わりの中で地域とのつながり作りや町内の活動を知る

実施日 令和1年9月4日(19:41~19:55

8. 質を向上するための取組み

がっ 松田、田渕、山下、工藤、佐藤、吉川、堂佛、山岸、森本、黒田

)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
前回の課題について取り組めましたか?	2 人	7人	2 人	2 人	13 人

前回の改善計画

スキルアップや地域の同業者との関係作りのために職員個々が地域の学習会に1回は参加する

前回の改善計画に対する取組み結果

研修への参加はできるが、地域の学習会に参加する意識が薄かった

◆今回の自己評価の状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
1	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	2	10	1	0	13
2	資格取得やスキルアップのための研修に参 加できていますか	0	10	3	0	13
3	地域連絡会に参加していますか	1	4	2	5	12
4	リスクマネジメントに取組んでいますか	1	11	0	0	12

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・年間研修計画を立て、職員会議の中で毎月学習している
- ・事故報告書は職員が閲覧できるようになっており、再発防止に取り組んでいる。必要に応じ札幌市にも報告書を提出している。内容を職員会議の中で共有している。法人としてもリスクマネージメント委員会を設置している。
- ・資格取得のために勉強している。資格取得に向けて準備している
- ・介護職員等の痰の吸引等の研修に2名参加した
- ・研修に参加した職員から職員会議の中で伝達講習を受けている

できていない点

200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・事故の共有はしているが、薬など同じような事故が多い。マニュアル見直し中。
- ・外部研修は1部の職員しかできていない
- ・地域連絡会には出たことがない

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

スキルアップや地域の同業者との関係作りのために職員個々が学習会に1回は参加する

実施日

令和1年9月4日(19:56~20:00

9. 人権・プライバシー

メンハ゛ー

松田、田渕、山下、工藤、佐藤、吉川、堂佛、山岸、森本、黒田

)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
0	前回の課題について取り組めましたか?	1人	8人	4人	0人	13 人

前回の改善計画

職員同士、お互いの言葉遣いに気を付け、気になった時には指摘しあう

前回の改善計画に対する取組み結果

業務上での会話、ゆったりと過ごしているときの会話、その場に応じた言葉遣いができた。言葉遣いが乱れてしまうことがあるが、気になっても指摘できていない。

◆今回の自己評価の状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
1	身体拘束をしていない	9	3	1	0	13
2	虐待は行われていない	10	3	0	0	13
3	プライバシーが守られている	4	7	1	0	12
4	必要な方に成年後見制度を活用している	8	2	0	0	10
(5)	適正な個人情報の管理ができている	3	10	0	0	13

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・成年後見人に利用が必要な方に区長申請に向け保護課、社会福祉協議会、地域包括支援センターと連携しながら進めてきた
- ・個人情報については鍵のかかる引き出しで保管している
- ・身体拘束や虐待はない
- ・個人情報、プライバシーも守られている
- ・身体拘束や高齢者虐待、プライバシーについて定期的に学習している
- ・リハビリパンツなど他利用者に見えないように配慮している

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・家族に渡す連絡帳の用紙を他の方と挟み間違えた
- ・利用者の前でも他の利用者の話をしていることがある
- ・職員同士に名前を呼ぶときに業務時間内でもニックネームで呼ぶことがある。
- ・利用者が「家に帰る」と落ち着かない時に、他の職員に相談せず個人の判断で事業所の玄関の鍵をかけてしまった。

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

職員同士、お互いの言葉遣いに気を付け、気になった時には指摘しあう